

あ と が き

「核データニュース」のNo.42をお届けします。

もうお気づきかもしれませんが、本号より各記事の最初のページの上欄外に本誌の名前と発行No.、発行年とを入れることにしました。本来ならば、全ページに書き込むのが筋でしょうが、一部に入れて様子を見ようと言うところです。これまで余りにしなかったのですが、大抵の雑誌にはそのような見出しが全ページに確かに入っています。ある読者から、コピーなどをとったときに表示がないと何処からとったかわからなくなるので困ると指摘があったのにお応えする処置なのです。考えてみると、「核データニュース」はニュース誌として出発したのですが、今や、内容は豊富になり、ニュース誌以上の性格を持つようになりました。されば、総合誌にあるような体裁や性格を加味してゆく必要があるのかもしれませんが。

永年、編集に携わってきた者として、編集委員会すら無かった頃のことを思い出すと隔世の感があります。その頃は、発行の時期を守れなくて、毎号のあとがきで遅れたことのお詫びばかり書いていました。現在の発行は、ご存知のように、2、6、10月の年3回です。これは、記憶しておられる方もあるかも知れませんが、中嶋龍三さん（法大）の発案で、大相撲の本場所（東京場所）に合わせて編集することにしたので、発行がその翌月になっているのです。それで、私なぞは本場所の番付が発表になると、本誌の発行時期になったことを悟るのです。次の本場所には、どんな核データのニュースをお届けできるでしょうか、曙はどうなっているでしょうか、ご期待ください。

（浅見）

編集委員

中川 庸雄（委員長、原研）、浅見 哲夫（データ工学）、井頭 政之（東工大）、
喜多尾 憲助（データ工学）、高野 秀機（原研）、中島 豊（原研）、
片倉 純一（原研）

